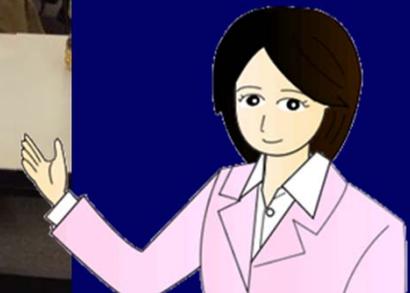


収入増加に向けた柏市の取り組み

～企業誘致の現状と今後～

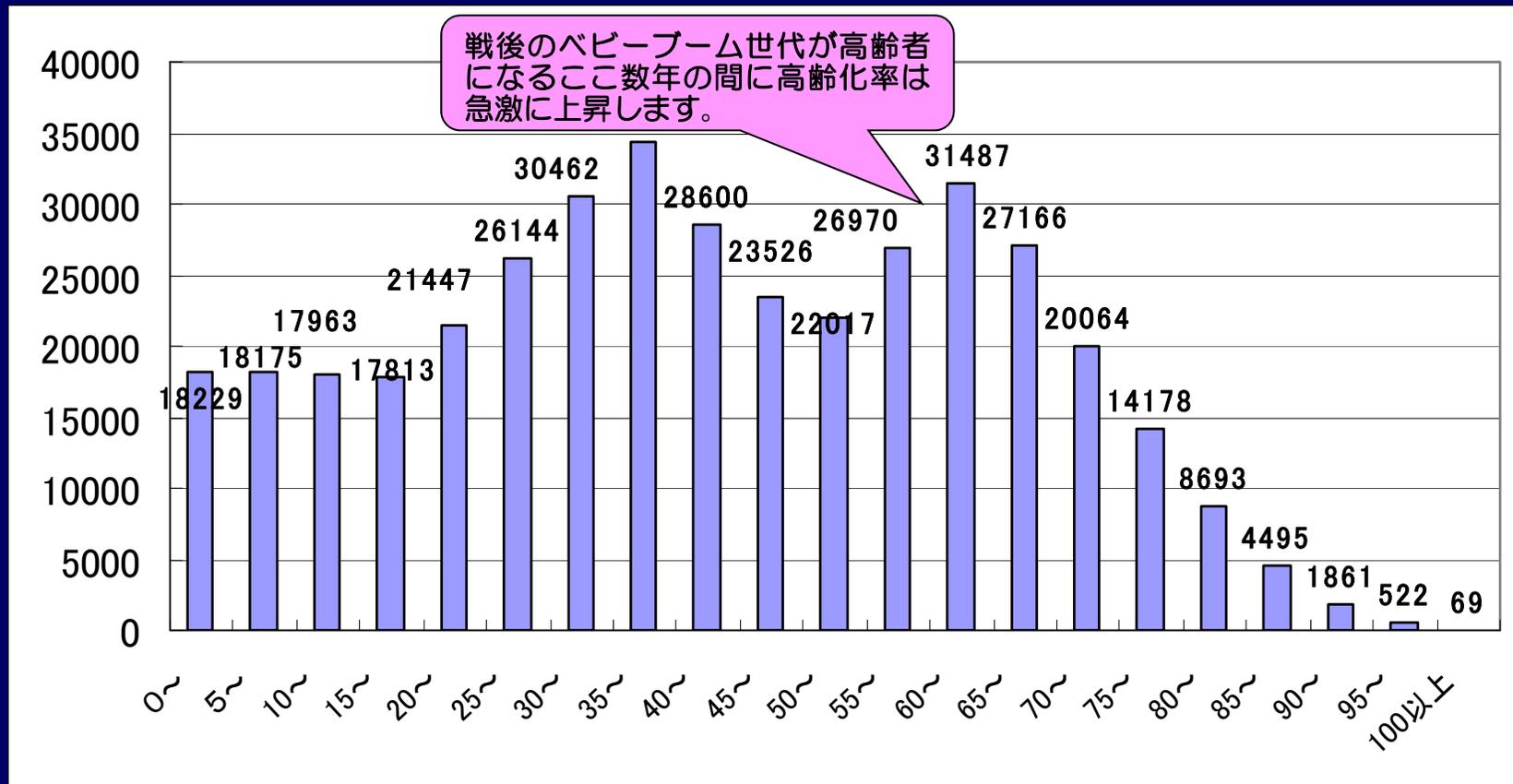


平成27年8月28日
柏市経済産業部 商工振興課

1 現状分析

1.1 柏市の年齢階級別人口

突出する団塊世代・高齢化予備軍が多く、また、少子化により年齢構成がダブルピラミッドを呈しています。



●総人口：394,188人

H22.4.1住民基本台帳

●65歳以上の人口：77,048人(19.5%) ●15歳未満の人口：54,367人(13.8%)

1 現状分析

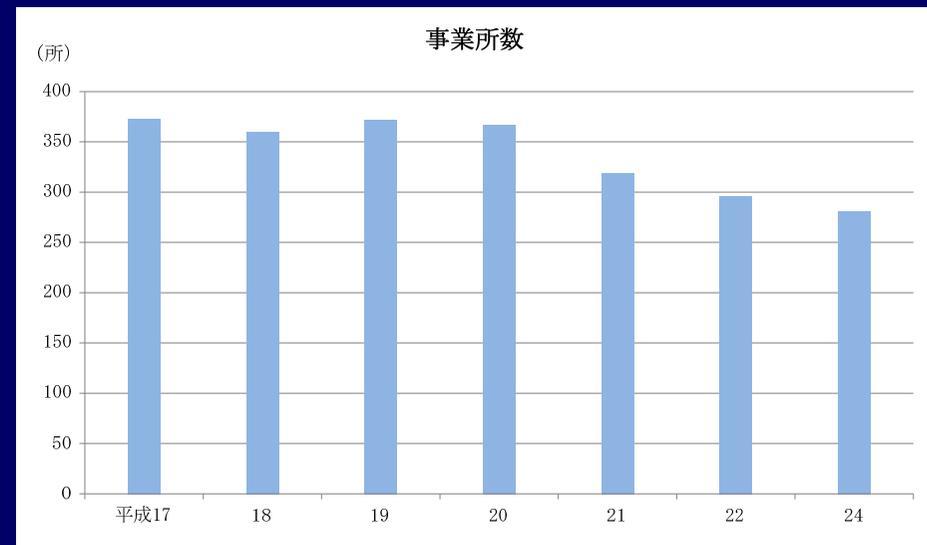
1.2 産業を取り巻く現状

- 柏市内の事業所数は、増加傾向にありましたが、平成21年をピークに減少に転じています。
- 製造業の事業所数については一貫して減少傾向を示しており、それに合わせて製造品出荷額も減少しています。

↓

今後の人口減少による国内市場の縮小や大手企業の海外進出の影響を受け、市内産業の衰退につながる恐れがあります。

↓



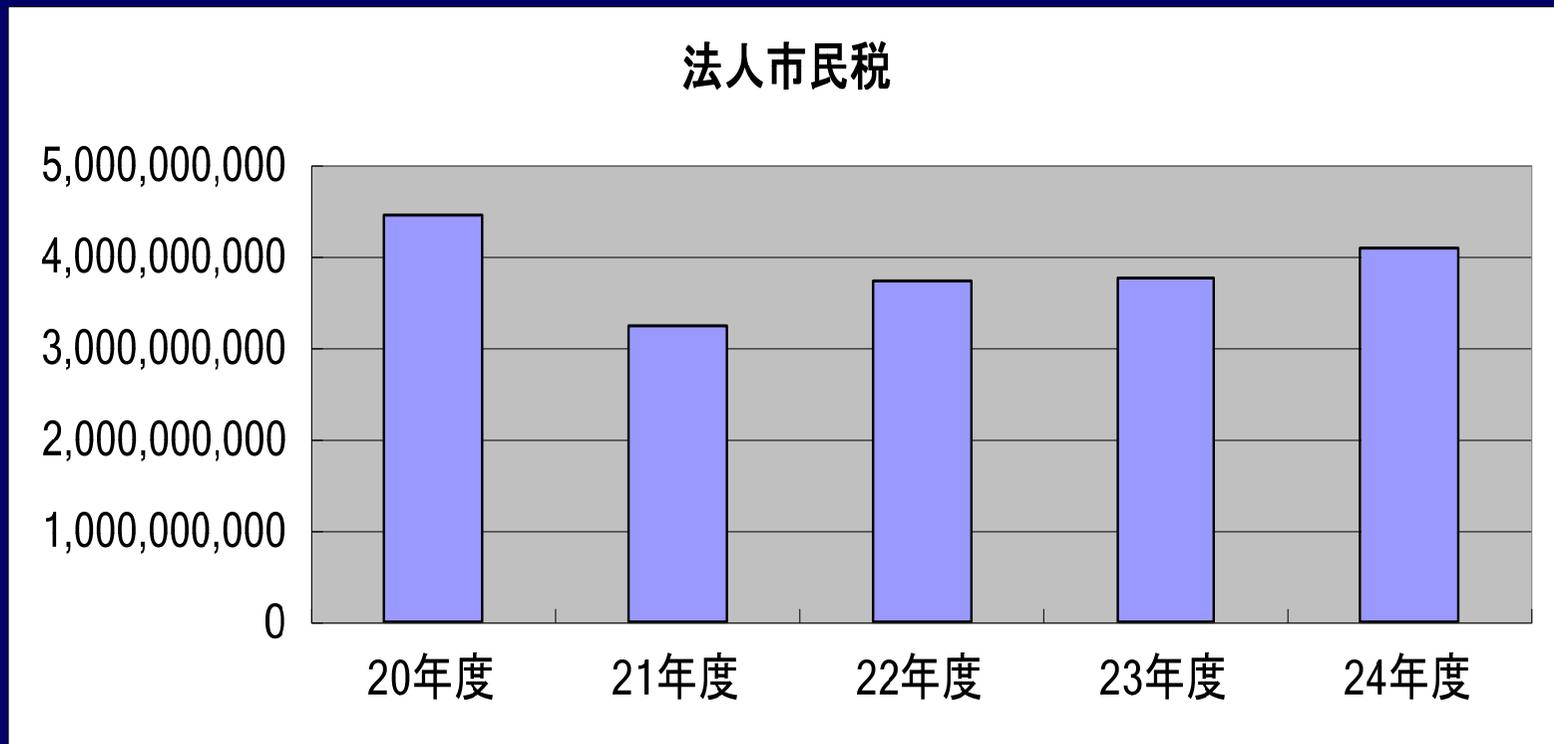
製造業事業所数推移

産業の活性化を行うことが喫緊の課題！

1 現状分析

1.3 柏市の法人市民税の状況

- 柏市の法人市民税収はリーマンショック後の一時的な落ち込み後、増加傾向を示しています。



- 今後は、企業誘致・創業支援・事業者の経営基盤の強化により市内産業を強靱化することで必要な税収確保につながります。

2. 課題の整理(課題)

これより柏市における産業の課題は、①急速な少子高齢化、②企業誘致、③創業支援の3つです。

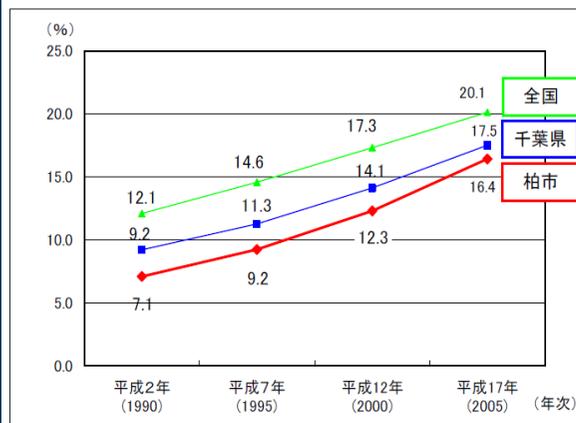
柏市が直面する産業の課題

①急速な少子高齢化

②企業誘致

③創業支援

■高齢化率の比較



出典: 柏市統計(国勢調査)



3つの課題の解決に向けた検討を行うことが急務!

3.1 課題解決に向けた解決策(解決策案)

3つの課題解決に向けた解決策案

①急速な少子高齢化

事業の優先順位づけを次の視点で行います。

- ①重要でないが急ぐ
- ②重要で急ぐ
- ③重要でなく急がない
- ④重要だが急がない



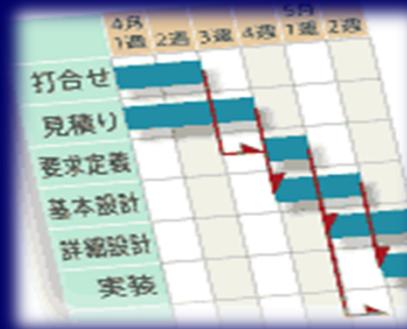
②企業誘致

総合特区(規制緩和)等も利用し、付加価値の高い企業や、外資系企業等の誘致を行います。



③創業支援

創業支援計画に基づく各種事業を行い、創業の裾野を広げていきます。特に、商工会議所等と連携した、かしわ創業塾の支援を実施します。



3.1 課題解決に向けた解決策(企業誘致)

企業誘致に向けた活動は次の3点です。

②企業誘致

総合特区(規制緩和)等も利用し、付加価値の高い企業や、外資系企業等の誘致を行います。



1)ターゲットを絞った誘致活動(iPS関連ビジネス)

柏の特性を踏まえ、強みを積極的に情報発信

2)研究・開発型企业への誘致活動の実施

実証実験参加企業の支援を実施

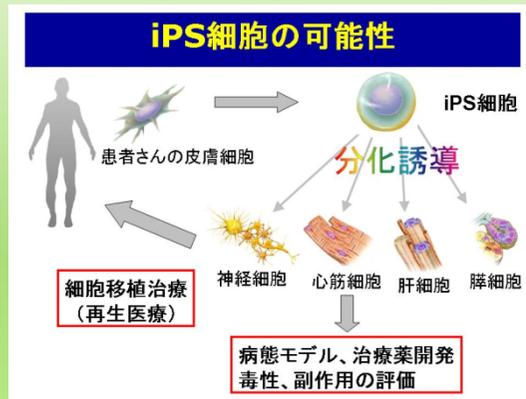
3)外資系企業への誘致活動の実施

外資系企業の立地・設備投資動向の把握

3. 2 課題解決に向けた方策案 創業に向けた取り組み

課題解決(企業誘致)に向けて、柏市では次の3つのメニューを実施しています。

①ターゲットの選定



東大・国立がん研究センター東病院・東葛テクノプラザ・東大ベンチャーの集積によるiPS関連企業の誘致（高付加価値産業の誘致）

②研究開発拠点の誘致



大学や研究機関やインキュベーション施設がある柏市に、研究開発の拠点の誘致を行う。

③外資系企業の誘致



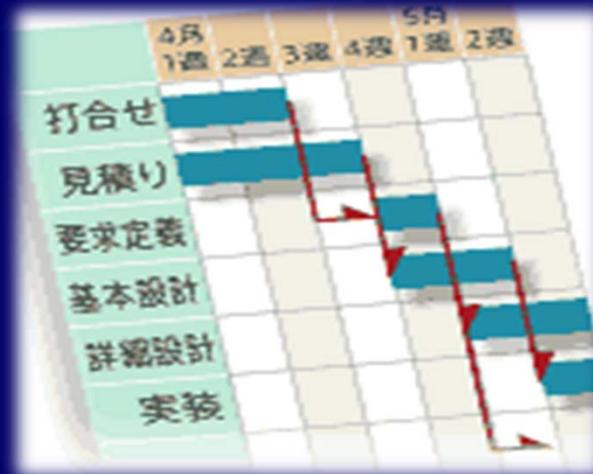
国際キャンパスタウン構想の実現に向け外資系企業の誘致を行う。

4.1 課題解決に向けた解決策(創業支援)

企業誘致に向けた活動は次の3点です。

③創業支援

創業支援計画に基づく各種事業を行い、創業の裾野を広げていきます。特に、商工会議所等と連携した、かしわ創業塾の支援を実施します。



1) スタイリッシュな創業の実現

KOILをはじめとしたクリエイティブな空間の情報発信

2) 商店街とのマッチングの実施

空き店舗の情報提供による(バスツアー等)の実施

3) グローバル展開の実施

ビジネスプランの海外へのアピールを目的としたAEA

4.2 課題解決に向けた方策案 創業に向けた取り組み

課題解決(創業支援)に向けて、柏市では次の3つのメニューを実施しています。

①スタイリッシュな創業

KOIL (柏の葉オープン
イノベーションラボ)



多様な人材の交流からイノベーションを誘発
専門家による創業支援や
交流イベントによって新
産業創造をサポート

②商店街とのマッチング



創業予定者と空き店舗を抱える商店街とのマッチングを行うことで、創業をサポート

③グローバル展開



ビジネスプランを世界へ展開するための足がかりとしてAEA(アジアアントレプレナーシップアワード)を開催)

5. 今後の方向性①企業誘致

<現状>

- ①東大・国立がん研究センター東病院等研究機関の連携
- ②iPSポータル社のベンチャープラザへの入居(6月)
- ③柏の葉イノベーションキャンパスエリアへの誘致へ

【iPS細胞関連ビジネス】にターゲット！

宅建協会
等との協
定

国内外の企業へアプローチ

銀行等と
の協定

千葉県・柏市・三井不動産等との企業誘致WG

①誘致向けパンフレット(9月)完成

②個別営業活動(業界上位リスト)

企業誘致を行うことで、**税込UPの実現へ**

5. 今後の方向性②創業支援

創業支援を行うための今後は以下のとおりです。

<現状>

- ①商工会議所等との連携による創業支援塾の開催
- ②昨年は2回45名の創業塾参加者(40名修了→18名創業)
- ③バスツアーなどフォロー講座の実施

【かしわ創業塾)の開催!

柏市内での創業の裾野の拡大

①27年度も10月, 1月から2回実施

②フォロー講座(バスツアー)等実施

起業数の増大から, 税収UPの実現へ

(参考) 柏市内の工業団地の状況

柏市内の工業団地の状況は以下のとおりです。



- A: 柏サイエンスパーク第一地区
- B: 沼南中央地区
- C: 柏サイエンスパーク第二地区
- D: 十余二工業団地
- E: 根戸工業団地
- F: 柏機械金属工業団地
- G: 柏三勢工業団地
- H: 沼南工業団地
- I: 風早工業団地
- J: 柏鷲野谷テクノパーク

(参考)これまでの企業誘致の状況

柏市内への企業誘致の状況は以下のとおりです。

【大手企業の移転等】

- 関西ペイント株式会社 (カンペカラーセンター)
(大手ペイントメーカー)
- ダイエタリーケア
(徳州会向け医療施設等への給食製造・配送サービス)
- アリオ(イトーヨーカ堂)
(日本最大級のショッピングモール。平成28年春開業予定)

【事業所の新たな設置】

- 三井不動産株 柏の葉事業部
(柏の葉キャンパスのまちづくり関連事業部)
- 日立製作所 スマートシティ始業本部
(柏の葉キャンパスでのスマートシティに関する事業本部)

【ベンチャー企業】

- ナノキャリア
(がんの征圧薬を直接細胞へ届けるドラッグデリバリーシステムを生かした創薬)
- FULLER
(スマホ向けアプリの開発)

おわり

ご清聴ありがとうございました

